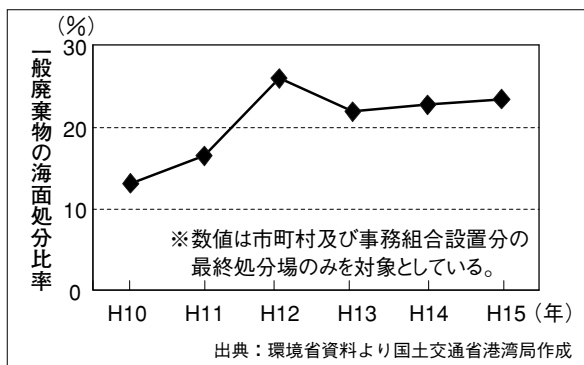


# 4 柔軟で豊かな社会の実現『環境』『暮らし』

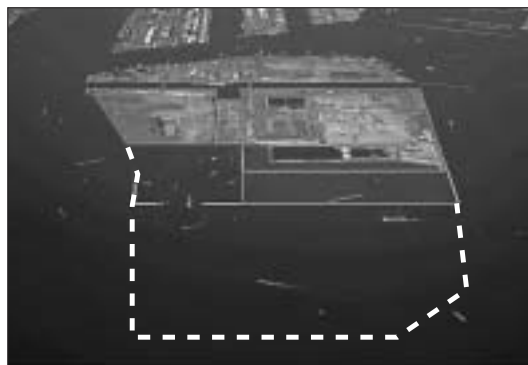
## ① 海面処分場の計画的な確保

港湾の国際競争力強化のための整備に伴う浚渫土砂や、循環型社会を形成するために内陸部で最終処分場の確保が困難な廃棄物を確実に受け入れるため、海面処分場を計画的に確保する。(東京港等)

- 海面処分場を計画的に確保するため、廃棄物埋立護岸の整備に対する支援を拡充
- 地方自治体等が個々に処分場を確保することが困難である大阪湾域において、広域処分場の整備を推進(大阪湾フェニックス)



【一般廃棄物の海面処分比率(全国)の推移】



【東京港 海面処分場】

指標：可能な限り減量化した上で海面処分場でも受入が必要な廃棄物の受入【100%(H14)→100%(H18以降毎年)】

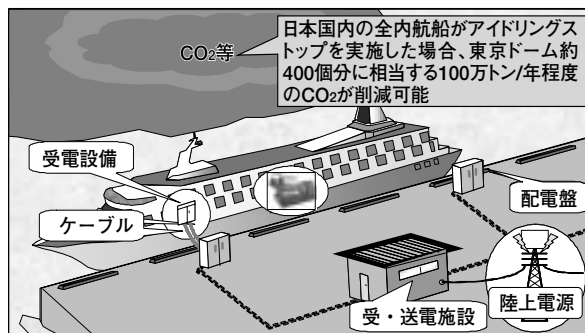
## ② 港湾行政のグリーン化の推進 ～環境に配慮した港湾整備～

### イ) リサイクルポートプロジェクトの推進(再掲)(18頁参照)

### ロ) 船舶版アイドリングストップの推進

接岸中の船舶が必要とする電力を、船内発電から陸上施設による供給へ切り替えること(船舶版アイドリングストップ)を推進することにより、港湾地域におけるCO<sub>2</sub>等の排出ガスを削減し、大気環境の改善を図る。〔行政経費〕

- 環境省等と連携し、大容量通電実験を実施等



【船舶版アイドリングストップのイメージ】

### ハ) 良好な環境の積極的な保全・再生・創出

「新・生物多様性国家戦略」や「自然再生推進法」等を踏まえ、港湾空間における水環境の改善、自然環境の再生・創出を図る。(堺泉北港、百貫港等)

- 青潮等の発生と関連があるとされる深掘跡の埋戻しや干潟・海浜の保全・再生・創出等の自然再生を効率的に実施するため、浚渫土砂の品質調整手法等の実現に向けた現地試験を実施



三河港蒲郡地区

【港湾整備により発生した良質の土砂を有効活用し、良好な水環境と多様な生物の生息場を創出】

指標：失われた湿地や干潟のうち、回復可能な湿地や干潟の中で再生したものの割合【約2割(H14)→約2割(H17)→約3割(H19)】  
指標：湾内青潮等発生期間の短縮【(H14)→H14比約8%減(H16)※→H14比約5%減(H19)】(※当指標は気象・海象等にも影響される)

### ③ 市民・民間との連携による交流空間の形成

#### イ) 「みなとオアシス」の全国展開の推進

みなと・海岸を活用して、地域内外の人が交流することができる“賑わい交流拠点”をつくりだす「みなとオアシス」の効果をより広域的なものとするため、全国での制度化を推進する。

##### ■ 「みなとオアシス」の主な支援施策

- 事業計画策定への支援
- 「みなとオアシス」シンボルマーク使用の許可
- 所管港湾・海岸事業による支援
- 整備局情報提供システム掲載等による重点PR
- 公的地図等関連事業での支援 等



登録港位置図  
(現在28港)



徳島小松島港

**小松島みなとオアシス**  
旧フェリーターミナル「小松島みなと交流センターkocolo」を拠点に地元NPOが中心に活動。



小名浜港

**いわき小名浜みなとオアシス**  
交流拠点のアクアマリンパーク。市民団体・企業・行政一体となり、各種イベントの開催等。

現在、中国地方8港、四国地方10港、東北地方10港の計28港が登録中  
(仮登録含む・平成18年8月)



交流拠点となる港の波及、複数の登録港の連携等を行うことによるさらなる地域活性化へ

#### ロ) 港湾における「巣づくり支援」の推進

少子化対策として、みなとまちづくりやみなと観光の支援など（家族で楽しめるイベント、子供が自然と触れあえる環境・イベントの提供等）、バリアフリー化などの取り組み（家族を持ち、子どもを育てるための施策）を推進する。

##### 背景

少子高齢化の急速な進展、人口減少社会の到来を踏まえ、子供や高齢者等がいきいきとそしてのびのびと暮らせる柔軟で豊かな生活環境の創造が求められている。

##### ■ 港湾における「巣づくり支援」

###### ○官民一体となった港湾空間における交流活性化の支援

- ・イベント、クルーズ、観光に対する民間プロデュース（家族向け）
- ・企業立地による雇用促進
- ・快適で安心できるオープンスペース、景観の提供（ライトアップ等も含む）



例) 清水港の賑わい

###### 関連施策

「みなとオアシス」認定制度 等

###### ○美しく風格のある海辺環境の整備



子供が自然と触れあえる緑地・海浜等の整備

###### ○旅客ターミナルにおけるバリアフリー化



段差の無い連絡橋によりベビーカーでも容易に乗降

##### 施策の効果

みなとがより魅力ある空間になり、高度な利用が可能となる。それにより、家族が海辺で憩え、また子供が自然と触れ合いのびのびと成長できる良質な環境が提供される。